

GISによる除雪状況の正確な把握、事業の効率化。

豪雪地帯での冬期積雪期における道路交通の確保は、市民の日常生活や経済活動を維持するために極めて重要な施策です。そこで、上越市では平成23年度から住民へのスムーズな情報伝達と問い合わせへの迅速な対応をはじめ、進捗把握・積算をはじめとする除雪管理事務の効率化を図ることを目的にクラウド型Web GISによる除雪管理支援システムを導入し、同年12月1日より運用を開始しました。

クラウド型“web GIS”を活用した 道路除雪管理支援システム

正確

地域
貢献

効率化

経済性

豪雪地帯ならではの新たな視点。 地域社会に貢献する高水準の技術力。

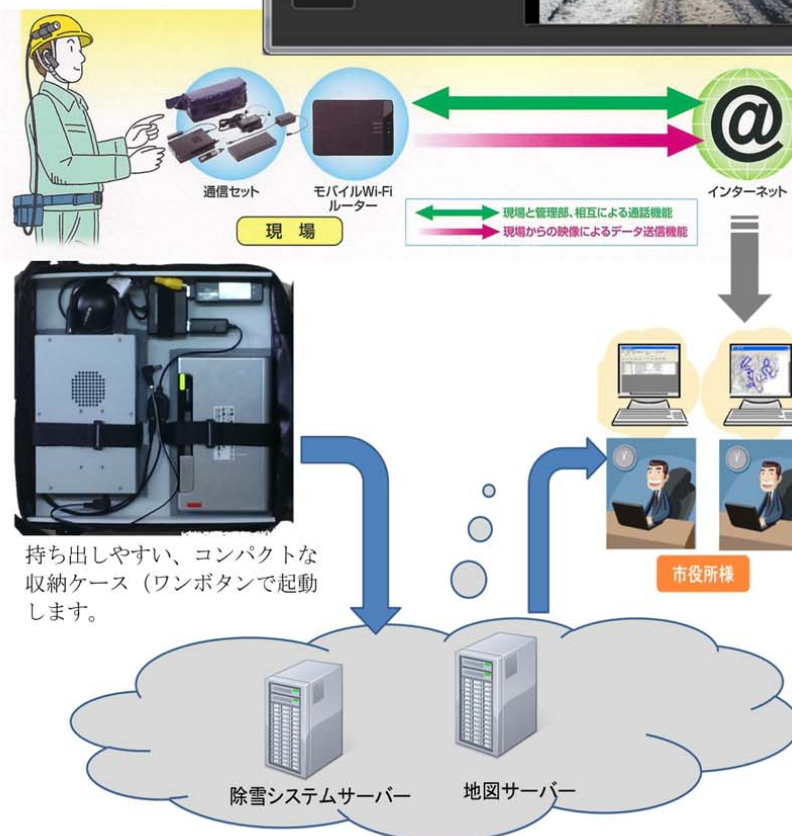
地域住民もwebサイトから自由に、除雪状況を迅速かつ正確に把握できるため、積雪時においても、効率よく生活を送ることができます。また、役所においても、市民からの雪押しに関する問い合わせがあった場合に、地図上で正確に除雪状況を確認できることから、素早く適切な回答をすることができます。



On-site situation shared system 現場状況共有システム

高画質映像と音声を リアルタイムに伝送。

高画質な映像と音声を送り、離れた地域・場所からでもリアルタイムで状況を確認、指示、コミュニケーションがとれる管理システムです。



<p>1 土木工事管理</p> <p>公共工事などの場合、管理者は現場に赴かなくてもいいが、管理部門に属しながらして現場確認が可能となります。</p>	<p>2 道路パトロール</p> <p>雪崩、落石等の危険箇所をリアルタイムに管理事務所に画像を伝送することで適切な対応が可能になります。</p>
<p>3 高所作業管理</p> <p>足場が不安定な高所や一人しか入れない狭い場所などの作業における作業指示に使用することで、安全に的確な作業を行います。</p>	<p>4 ビル管理・警備業務管理</p> <p>ビル管理の定点監視カメラに加え、巡回する警備員がOPECA4を装着することで、警備中の有事に迅速に対応できます。</p>
<p>5 救急医療現場管理</p> <p>救急車に搭載し、システム連携した最先病院に映像を送ることで、搬送中の様子の急変といった緊急時に専門医の的確な指示を仰げます。</p>	<p>6 緊急捜索現場管理</p> <p>緊急捜索時に捜索グループ単位で所持し、二次災害への対応や捜索の効率化などに利用できます。</p>